

第四十一回帝國議會 衆議院 都市計畫法案外一件(市街地建築物法案) 委員會會議錄(速記)第二回

會 議

大正八年三月十一日午前十時四十五分開議

出席委員左ノ如シ

小山	溫君	坪田	十郎君	前田	米藏君
米田	穰君	岩崎	總十郎君	則元	由庸君
磯部	尚君	鳩山	一郎君	河野	徹志君
橫田	孝史君	柵瀬	軍之佐君	橫山	金太郎君
橫山	勝太郎君	森	秀次君	白河	次郎君
小山	松壽君	磯貝	浩君	渡邊	昭君
川崎	安之助君				

出席政府委員左ノ如シ

內務書記官 池田 宏君
陸軍次官 山梨 半造君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

都市計畫法案
市街地建築物法案

○委員長(法學博士小山溫君) 開會致シマス、小山君、陸軍次官が見エマシタ、何カ貴方質問ガアリマスカ

○小山松壽君 陸軍當局ニ御尋スル前ニ、材料ノ事ヲ希望シテ置キマス、即チ都市計畫ニ依ル大都市ニ於ケル官有地ノ總坪數、其內譯トシテ、勅令ニ依テ規定サルベキ目下ノ六大都市ノソレヲ分割シテ御示シテ願ヒタウゴザイマス、ソレハ昨日質問致シマシタ要領ニ關シテ必要ナルモノデアリマシテ、政府委員ニ於テモ此事ニ付テ御氣付ニナッテ居ルデアラウト思ヒマス、是ハ餘リ面倒ナモノデモナク、直キ出來ヤウト思ヒマスカラ、御調ベテ願ヒマス、而シテ其官有地ノ中、昨日大藏大臣モ其答辯中ニ申サレタ有用ノ物ハ目下使用中デアラカラ、是ハ當然要リマセヌガ、其他ハドノ位坪數ガアルカ、目下使用セザル物、若クハ不要ニナッテ居ル物ノ坪數ト云フモノヲ、分類シテ御示シテ戴キタイト思ヒマス、改メテ陸軍次官ニ御尋致シマス、都市計畫法及市街地建築物法、是ハ陸軍當局ニ於テモ此兩法案ニ就テハ無論御了解アリ、而シテ又之ニ對シテ御考慮アルコトト思ヒマス、殊ニ此兩法案ハ道路法ニモ關係致シマスコトデ、道路法ノ委員會ノ場合ニモ、次官ニ御尋致シマシタガ、主トシテ軍事ノ目的ニ依リ、道路以外ノモノデアッテモ、軍事上必要ノ道路ハ大都市ニモ無論アラウト思ヒマス、殊ニ大都市ハ申上マスマデモナク、軍事上カラ申セバ其中心地帶ヲ爲シテ居ルノデアリマスカラ、軍事上各種ノ機關若クハ兵器製

造等ニ關スル各種ノ工場、是等ノ關係カラ致シテモ、都市計畫法及之ニ附隨スル建築物法等ハ、陸軍當局トシテハ至大ノ關係アリト私ハ思フ故ニ、此法案ノ精神ヲ一日モ速ニ達セシムルヤウナコトニ付テハ、陸軍當局ニ於テモ御同感デアラウト私ハ思ヒマス、又軍事上ノ關係カラ申シマシテモ、工業地帶ヲ設計シ、此都市計畫方針ヲ理想ノナラシムルト云フコト、旁、陸上ノ設備ト水陸ノ關係上カラ必要ト思ヒマスカラ、陸軍當局ノ大體本案ニ對スル御考ヲ承リタイト思ヒマス、次ニ今日出席ヲ求メマシタノハ、昨日大藏大臣ト應答ヲ重ネマシタ事ニ續イテ御尋ヲ致シタイデアリマス、都市計畫法ハ、之ヲ理想ニ致セバ數億圓ノ費額ヲ要スルト思ヒマスガ、單ニ此事ハ其地方自治體ニ、即チ民力ノ發動ニ待ツト云フコトダケデハ、到底此法ノ精神ヲ實行スルニ足ラザルモノト思ヒマスカラ、政府ニ於テモ之ヲ速成セシムルコトニ於テ、有ユル方面カラ援助シナケレバナラヌコト、私共ハ思フ、其第一ニ重要ナル事トシテハ、國庫ノ補助、之ニ就テモ應答ヲ重ネマシタガ、一面國家政費ノ多端ニ互ル結果トシテ、國費ヲ都市計畫法ニ多大ノ費スト云フコトモ出來ヌ事デアリマセウガ、租稅負擔ヲ都市ニ分割スル、取テ與ヘルト云フ事ハ、大藏當局者トシテハ考慮ヲ要スル事デアリマセウガ、目下使用セザル物、若クハ不用ニ屬シテ居ルト云フヤウナ土地ヲ、此都市計畫事業ヲ速成セシムル補助ノ意味ニ於テ、之ヲ其大都市ニ無償下付シテ、之ニ依テ其市ハ財源ヲ得、而シテ一面ニ於テハ零碎ノ資金等ヲ集メテ、一大工業都市建物會社ト云フヤウナモノヲ起スノモ、一方法デアリマス、素ヨリ不用ノ物デアレバ、何トカ考慮ヲシヤウト云フ御答モアリマシタ、又都市計畫法ニ依リマス、河岸地ノ無償下付ヲ規定シテアルノデアリマスガ、更ニ一歩ヲ進メテ、唯今ノ趣旨ニ於テ、陸軍ノ有シテ居ル目下使用セザル土地ヲ無償下付ヲスルト云フ事ニ付テ、陸軍當局ノ御意見ハ如何デアアルカト云フコトヲ御尋シタイデアリマス、他ノ都會ノ事ハ唯今政府委員(申出マシタ材料ヲ得ルニ非ズンバ、精シイ事ハ分リマセヌガ、試ミニ東京ダケノ調ベニ依リマス、斯様ニナッテ居リマス、最近東京市統計年表ノ中デ、市街地ノ總坪數約二千三百三十萬坪、其中官有地八百五十萬坪、市有地六百二十六萬坪、私有地が千三百五十四萬坪、斯様ニ割合ニナッテ居ル、全面積ニ對シテ官有地が三十六割五分、市有地が五割、私有地が五十

八割、全面積ニ對シテ市有地ハ數フルニ足ラヌノデスガ、官有地ハ三分ノ一以上ヲ占メテ居ル狀態デアル、而シテ其八百五十萬坪ノ官有地ノ種類別ハ、皇宮地、離宮地、皇族邸地、合セテ三百三十萬坪、社寺地約三十二萬坪、官有地二百七十三萬坪、公園地四十八萬坪、道路、堤塘、河川、橋梁合セテ三百五十一萬坪、雜地三十八萬坪、官有地ノ中デ最大部分ヲ占メテ居ルハ陸軍省デアル、約百萬坪ヲ占有シテ居ル譯ニナッテ居リマス、鐵道院ノ四十三萬坪支那省ノ三十四萬坪、大藏省ノ二十萬坪、海軍省ノ十二萬坪等ハ之ニ亞グモノデアリマス、而シテ陸軍省用地ハ、牛込區ニ於テ三十萬坪、小石川區ニ於テ二十萬坪、麹町區ニ於テ十三萬坪、赤坂ニ於テ十萬坪等ガ主ナルモノデアル、是等ノ官有地ノ總計面積ヲ市有地ノ總計ト比較スレバ一ト五ノ割合ニナッテ居ルサウ云フ狀態デアル、陸軍ノ占有致シテ居リマス東京市ダケノ總坪數ハ非常ナ面積ヲ持ッテ居ルノデアリマスカラ、而シテ此面積ノ中ニハ目下使用セヌ、若クハ不用ニ屬シテ居リマス物モ、相當ナ坪數ニ互ッテ居ルノデアリマスカラ、是等ヲ陸軍當局者ガ整理シテ、而シテ唯今申上ゲタ通りノ東京市ニ無償下付ヲシタナラバ、東京市ガ目下ノ道路ト云ヒ、或ハ市區ノ整理上ノ住宅問題ト云ヒ、其財源等ニモ非常ニ苦シンデ居ル場合デアリマスカラ、旁、都市計畫法——殊ニ東京市ニハ疏水ヲ敷クト云フ希望ヲ持ッテ居ル場合デアリマスカラ、一面ニ於テ土地ノ利用ノ關係カラ見マシテモ、又一面ニ於テ都市改良ヲ促進スル財源ノ上カラ見マシテモ、是等ニ就テ十分ノ考慮ヲ費ス必要アリト思フノデアリマスガ、唯今申上ゲマシタ點ニ就テ陸軍當局ノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○政府委員(山梨半造君) 此兩法案ニ就テハ、陸軍モ同意シタ次第デアリマス、爲シ得ルダケ此法案ノ實行出來ルヤウト思フテ居リマス、第二ノ質問ニ對シテハ、陸軍ノ不用地ハ既ニ之ヲ手放シ得ルニ從ッテ手放シテ居ル、唯、赤坂三河臺町ニ空地ガ多少アリ、青山七七丁目ニ少シアリマスガ、是ハ今後使用セネバナラヌト云フ見込デアリマス、但、彼レヲ渡スコトハ出來ナイ、斯ウ云フ事ニナッテ居リマス、但、三河臺町ノ一部分ノ如キハ、不用ニ屬スル見込デアリマスカラ、ソレハ府ノ方ニ讓ルト云フヤウナ次第ニナッテ居リマシテ、目下直様之ヲ市ニ讓渡スト云フヤウナ土地ハ、陸軍ノ所有地トシテハ無イ譯デアリマス、ソレダケ御答シテ置キマ

○小山松壽君 東京ノ事ハ唯今ノ御答ニ依テ明瞭ニナリマシタガ、其他ノ大都市、即チ横濱、名古屋、京都、大阪、神戸、是等ニ對シテハ御調ベニナテ居ルモノガアリマセウカ、如何デアリマセウカ、ソレカラモウ一ツ併セテ伺ヒマスガ、此大都市ノ中ニ存在シテ居リマス兵營、即チ師團及附屬建物デアリマスガ、是ハ申スマデモナク鎮臺當時カラノ歴史關係存在シテ居ルノデアリマシテ、其當時カラ見レバ何等不便ノ感ゼザルモノデアリ、區域ヲ廣ク取リマシテモ、何等當時ハ今日ノヤウナ問題ヲ起スベキ場合デナイノデアリマスガ、其當時今日トハ全ク隔世ノ觀アルノミナラズ、師團兵營ノ所在地ハ、多クハ舊幕以來ノ歴史關係ヲ以チマシテ、其中心地ヲ爲シテ居ルノデアリマスカラ、隨テ或ハ工業地帶トナリ、或ハ事業地帶トナリ、或ハ商業地帶トナルト云フヤウナ、都市計畫法ニ其問題カ直接觸レテ參ルノデアリマスガ、都市計畫事業ヲ遂行致シマスル必要ニ迫ラレマスレバ、陸軍當局トシテ此師團ヲ移轉スルト云フ事ニ就テ同意サレヤ否ヤ、例ヘバ大阪ノ如キ、師團ノ移轉ハ陸軍省モ同意サレテ、之ニ著手サレテ居ルヤウナ譯デ、又若シ一方都市計畫ノ事業ノ必要上、其自治體ガ其移轉ヲ出願シテ、陸軍省ハ之ニ同意サレヤ否ヤ、此點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(山梨半造君) 今ノ第一ノ御尋ハ、横濱ト云フ處ハ私ハマタ一寸調ベテ居リマセヌカラ、是ハ何レ調ベテ申上デマス、名古屋ニ於キマシテハ、最早練兵場ノ外ハ市ニ介在シテ居ル廣イ場所ハ無イ筈ニナテ居リマス、ソレカラ兵營ヲ元來建テマスル時分ニハ、決シテ市ノ中央ニ建テタト云フ處ハ無イノデアリマス、要ハ兵營ヲ建テル時分ニハ、却テ其地ニ引付ケヤウトシテ其地ニ建テルノデ、兵營ガ建ツト隨テ繁華ヲ増ス、ソレデ土地ガ狭クナル、土地ガ狭クナッテ來マス、ソレカラ兵營ガ邪魔物ニナリマシテ、現ニ麻布區ノ二箇聯隊ノ如キ、最早邪魔物ニサレテ居リマスガ、其實アレガアタ爲メニ、彼ノ土地ノ發展ヲ助ケタト云フ風ニナッテ居リマス、デアルカラ兵營ノ行ク處ニハ、却テ近傍ニ必ズ家ガ建テ行キマスカラ、ソレヲ陸軍ノ義務トシテ必ズ避ケネバナラヌト云フ事ニナリマス、陸軍ハ其居所ガ無クナルト云フ譯ニナリマシテ、是ハ誠ニ困デ居ル次第デアリマス、現ニ一番困ルノハ火藥庫デアリマス、是ハ御存知ノ通り火藥庫ハ六十間以内ニ建テハナラヌト、斯ウ云フ事ニナテ居リマスカラ、成ベク遠クニ建テル、遠クニ建テルト、人家ガ追ッ驅ケテヤッテ來テ、今度ハ六十間ト云フ距離ヲ取ラヌト、斯ウ云フ事ニナリマスノデ、既ニ東京ノ如キモ、火藥庫ハ大部分取リマシテ、仕方アリマセヌカラ一緒ニ纏メテ甚ダ不便デア

リマスガ、其所ニ番兵ヲ立テテ、不自由ヲ忍ンデヤッテ居ルト云フ次第デアリマス、陸軍モ好シデ市内ノ衛生上ノ惡イ處ニ留テ居ル氣ハ無イノデアリマス、是ハ大阪ト同ジヤウニ出來得レバ移リタイノデアリマスガ、ソレニハ非常ナ金ガ掛ルノデアリマス、陸軍トシマシテハ、目下必要ナモノガマダ充足出來ヌト云フ場合デアリマスカラ、其點ニ向テ費用ヲ要求スルト云フコトガ、甚ダ困難トナッテ居リマスカラ、不便ナガラモ其市ノ邪魔物ニサレテ居ルニモ拘ラズ、市ノ中ニ介在シテ、サウシテ不健康地ニ留マッテ居ラネバナラヌト云フ狀態ノ所モアリマス、是ハ陸軍ノ方デ決シテ其所ニ頑張ッテ居ルト云フ次第デアリマセヌ

○小山松壽君 サウスルト一番最後ニ御尋シタ問題ハドウデゴザイマスガ、陸軍省ガ經費ノ關係デ、自ラ移轉スルト云フコトハ、豫算上モアルト云フコトデアリマスガ、其都市計畫ヲ致シマスル方針ニ基キマシテ、一方此法案デ或ル場合ニハ國庫ヨリモ補助シヤウト云フヤウナ精神ガ含マレテ居ルノデアリマスカラ、國家ノ政府ト相俟ッテ、自治體ノ希望ニ依リマシテ、其兵營ヲ移轉スルト云フヤウナ事情ノ起リマシタ時ニ、兩者ノ協調ヲ俟ッテ其經費ヲ支辨スルト云フ場合ニ於キマシテハ、陸軍省ハ御同意ナルヤ否ヤ、然ル場合ニ於テ起リマスル問題ハ、其敷地ノ處分ト云フヤウナ事モ起テ參ルノデアリマス、是等ニ對シテノ御意向ハドウデアリマスカ

○政府委員(山梨半造君) ソレハ移轉料カラ敷地カラ頂戴シマスレバ、決シテ移轉ハ拒ミマセヌデアリマス、但シ此衛戍勤務ノ關係ナドモアリマスノデ、大阪ノ如キ、又名古屋ノ如キ、甚ダ其土地カラ離レルト、勤務上差支マスカラ、ソレハ又其時ノ協調ニ依ル事ト存ジマス

○小山松壽君 費用敷地一切萬端提供スルナラバ、敢テ不同意ハ言ハス、但シ土地ノ狀況ニ依リ、餘リ遠隔ノ場所デ不便ナル場合ハ此限ニ在ラズ、斯ウ云フ御答辯ハ當然ノ話デ、是ハ殊ニ御答サラヌデモ、其位ノ事ハ辨ヘテ居リマスガ、唯今申シマシタヤウニ、此都市計畫法案ハ、一面ニ於テハ國家ノ事業トシテヤルト云フ精神ニ基キテ居ルノデアリマス、自治體ガ此負擔ヲシテ遂行スルノデアルガ、一面ニハ國費ヲ以テ事業ヲ爲スノデアリマスカラ、相共ニ協力シテ此方法ヲ遂行スルト云フコトニナレバ、自治體ニ於テモ其幾分ノ費用ヲ負擔シ、又陸軍ニ於テモ經費ノ幾分ヲ之ニ支出シ、相待ッテ兵營ノ移轉ヲシ、都市ノ市區ノ改良、地域ノ制定ト云フコトヲ遂行スルニ付テノ御考ハ如何デアルカ、斯様ナ御尋ヲスルノデアリマス、ソレカラ尙ホ敷地ノ處分ト申上デマシタノハ、大阪ノ方トシテモ、若クハ名古屋ノ方トシテモ、目下兵營ノ在リマス所ハ、立派ナル市街宅地ニ皆ナ充

テラル、ノデアリマスカラ、會計法規ノ上カラ見マスレバ、陸軍用地何万坪ニ對シ、民有地何万坪ト云フ唯、面積ノ交換許リナラ宜シイカ、若シ價格上ノ交換ニナルト、種々問題ガ起ルノデアリマス、ソレデ折角御尋シテモ、唯今ノ御答デハ本員ノ目的ヲ達シナイヤウニ思ヒマスカラ、其事ニ對シテ、ドウ云フ御考ヲ御持チナリマスガ、ソレヲ伺ヒマス

○政府委員(山梨半造君) 陸軍ノ方カラ云ヘバ、陸軍ニハ金ガ無イノデ詰リハ大藏省ノ方ノ關係ニナルノデアリマス、スルト大藏省ノ問題ニナルノデ、大藏省カラ金ガ出マスレバソレデモ宜シイ、私ハ其意味ガ御答シタノデ、大藏大臣ガ云云ト云フ御話ガアリマシタカラ私ノ考ヲ申上デタイノデアリマス、ソレテ陸軍デハ強テ不健康地ニ市ノ邪魔物ニナッテ留ッテ居ル氣ハ無イト云フ御答ヲシタラソレデ御分リデヤラウト思ッテ居リマス、ソレデ此事ハ陸軍デナク、事多ク大藏省ニ關スルト思フノデアリマス、又土地ノ事ニ就キマシテハ、土地ガ不用ニナレバ、陸軍デハ内務省ノ方ニ移スノデ、内務省ノ御處置ニナル、斯ウ云フ事ニナッテ居リマス

○小山松壽君 スルト詰リ御同意ニナルノデスナ

○政府委員(山梨半造君) 私ノ方ハサウ云フ事ニナレバ眞ニ仕合セソレハ前申上デタ通りデアリマス

○小山松壽君 了解致シマシタ

○政府委員(池田宏君) 先程小山サンカラ一番初メニ官有地ノ事ニ就テ表ヲ出サヤウニト云フ仰セデアリマシタガ實ハ官有地ノ事ニ就キマシテハ此法案ノ中ニモ相當ノ規定ヲ致シマシタノデ、ドノ位ノ物ガアルデアラウカ、又其中デモ不用ノ物、目下使用セザル物ガ幾ラアルカ、其區別如何ト云フコトハ、實ハ大分以前ヨリ地方廳ニ對シテ照會ヲ重ネテ居リマスガ未ダ確タル答ヲ得テ居リマセヌ、再三督促シテ居リマスガ、目下サウ云フ次第デアリマス、官有地ノ事ニ就キマシテハ、甚ダ要領ヲ得ナイ事デアリマスガ御承知ノ通り官有財産ノ管理處分ノ事ニ就キマシテハ、特ニ調査委員ナドモ設クルト云フコトデ、目下大藏省デソレノ調査シテ居ルコトデアリマス、ソレデ出來ルダケノ事ハ尙ホ電報デ照會シテ分ルダケ申上デマスガ、必ズソレガ正確ナモノデアルカドウカト云フコトニナリマス、餘程金ヲ掛ケテ調査シナケレバ、正確ヲ期スルト云フコトハ六ヶ敷イト思ヒマス、其點ハドウカ御了解ヲ願ヒタイト思ヒマス

○小山松壽君 唯今池田君ヨリ妙ナ事ヲ御聽キ申シタ、誠ニ驚キ入ッテデアリマス、六大都市ノ中ノ現在ノ地區若クハ將來市外ニ互ニ地區ヲ設定シヤウト云フ、即チ隣接町村、少ナクモ是等ニ對シテ官有土地ガドノ位アルト云フ事ニ就テ、先頃カラ頻リニ催促シテ調査ヲ命ジテ居ルガ、マダ調査ガ終了シナイノデ其材料ハ分リ兼ネルト云フコトハ、

是ハ一面ニ於テ私共實ニ驚クベキ事ト思フ、何ノ爲メニ地方長官ハアレダケノ人ヲ使テ何ノ事務ヲシテ居ルノカ地方廳カラ市長若クハ隣接町村ニ御命ジニシテ、此位ノ事ハ一兩日ノ中ニ分ルコト、思フ、私ノ如キモ自分ノ選出サレタ市ノ事ナラバ、實ハ大抵知テ居ル、此問題ヲ審議スルニ付テ、其位ノ材料ハ持テ居リマス、六大都市ノ内東京ハ唯今申シテ通りデ、他ノ事ハ分リマセヌガ、兎ニ角池田君ノ生命トモ謂フベキ此法案ニ對シテ審議シテ見ヤウト思フ其材料ノ事ニ就テ御尋シタルデアリマスガ餘リニ地方ノ事務ニ當テ居ル役人ノ緩慢ナルコトニ驚クノデアリマス、是等ハ嚴重ニ御督促ニナッテハ如何カト思ヒマス

○政府委員(池田宏君) 確ニ了承致シマシタ、實ハ私ノ方デモ嫌ヤニナル程督促シマシタガ、尙ホ私共ノ満足スル答ヲ得ナイノデハ實ニ遺憾トスル所デアリマスガ、兎ニ角十分出來ルダケ調査ヲ成タケ迅速ニシテ御答ヲ致シマス

○委員長(法學博士小山溫君) 陸軍省ノ方ハモウ宜シウゴザイマス

(「モウアリマセヌ」ト呼フ者アリ)

○委員長(法學博士小山溫君) シレデハ陸軍省ノ方ハ宜シウゴザイマス

○橫山勝太郎君 大體ニ就テ承リタイデスガ、此都市計畫法ノ第一條ニ交通、衛生、保安、經濟、此事項ヲ舉ゲテアリマスガ、此法全文體カラ見テ、此四ツノ事項ニ限ルト云フ意味デアリマイト思フ、ソレハ第十條ニ「風紀ノ維持ノ爲テニ地區ヲ指定スルコトヲ得」ト云フ規定モアリマス、第一條ノ法文自體ノ體裁カラ見テモ、限定的ノモノデアリマイト思ヒマスガ、其點ハ如何デアルト云フコト、ソレカラ第一條ノ末文ニアリマス「重要施設ノ計畫」ト云フ字ガアリマスガ、是ハ此法規ノ根本ノ目的デアリマス、此施設ノ計畫ト云フ事ハ積極的ニ事柄ヲ爲スト云フコトノ意味スルノデアリカ、或ハ消極的ニ既ニ出來テ居ル保安或ハ風紀等ニ關シテ不都合ノモノガアレバ、ソレヲ毀スト云フ消極的ノ事柄モ包含シテ居ルカドウカト云フコトヲ承リタイノデアリマス、第一ノ質問ニ關聯シテ承リタイノハ、風紀ノ問題デアリマス、第十條ニ「風致又ハ風紀ノ維持ノ爲テニ地區ヲ指定スルコトヲ得」ト規定シテアリマシテ、風紀維持ノ爲メニハ、或ル一定ノ場所ヲ指定シテ、其場所ニ於テハ或種ノ營業事業其他ノ事ヲ爲サシメルト云フ意味ニモ解釋ガ出來マス、之ヲ具體的ニ申シマス、四谷ノ隣接町村ニ於ケル新宿遊廓ノ如キ、或ハ淺草ノ一部ニ於ケル吉原遊廓ノ如キ、或ハ淺草公園ニ在ル銘酒屋ノ如キ、或ハ深川區ニ存在スル洲崎遊廓ノ如キ、斯ノ如キモノヲ消極的ニ整理スル上ニ於テ、所謂風紀問題トシテ此都市計畫法ノ第一條ハ此事項ヲ目

的トシテ居ルノカドウカ、若シ然リトスレバ、何故ニ第一條ニ交通、衛生、保安、經濟ト云フ四ツノモノニ限ッテ、風紀ノ問題ヲ掲ゲナイノデアルカ、即チ都市計畫法ノ内容ト第一條ノ規定トガ一致シナイノデアリマスガ、此點ニ就テ御考ヲ承リタイ、ソレハ矢張重要施設ノ計畫ト云フコトニモ關係ヲ持ッテ參リマス、次ニ今一ツ承リタイノハ、建築物法ノ第十五條ニハ美觀地域ノ事ガ規定シテアリマスガ、矢張此事項ニ關聯シテ承リタイ、單ニ美觀ト云フニ止マラズシテ、或ハ歷史ノ關係、或ハ文化ノ關係等ニ就テ、ドウ云フ事ヲ計畫スルノカト云フコトデアリマス、例ヘバ京都ノ如キ、京都ハ御承知ノ如ク約千五百年ノ間皇室ノ都ノ所在地デアテ、歷代ノ聖天子ハ京都ニ於テ事蹟ヲ舉ゲマシタ、之ニ關聯シテ名所舊跡ハ到處ニアル、古社舊寺或ハ遊園ノ場所モアリマス、而モ我が日本國ノ舊都トシテ、風致ノ上カラ申シマシテモ、歷史ノ上カラ申シマシテモ、文化ノ上カラ申シマシテモ、單ニ日本帝國ニ於テ重要ノ都市デアルノミナラズ、世界ニ向ッテモ誇ルニ足ルベキ舊都市デアル、此舊都ヲ文化ノ上カラ、若クハ歷史ノ上カラ、永遠ニ保存シテ行クト云フコトハ、取リモ直サズ日本帝國ノ國體ヲ維持スルコトニナルノデアル、又左様ニシナケレバナラヌノデアリマス、現ニ維新以後帝都ヲ江戸ニ移サレタニモ拘ラズ、御大典ノ如キハ矢張京都ニ於テ之ヲ行フコトニナッテ居リマス、隨テ京都ニ現存シテ居ル所ノ二條離宮ノ如キ、其他ノ名所舊跡ノ如キ、之ヲ永遠ニ保存シナケレバナラヌモノガ澤山アル、或ハ國寶トシテ取締ヲシナケレバナラヌモノモアリマセウシ、或ハ都市發展ノ上カラモ之ヲ保護スル必要ノアルコトハ申スマデモナイ事デアリマス、此都市計畫法ハ、此ノ如キ事柄ヲモ包含シテ居ルカドウカト云フコトヲ承リタイ、第一條ノ法文ニ依ッテハ、單ニ積極的ニ其事柄ヲ爲スト云フコトダケ規定シテ居ルカノ如ク見エマスガ、サウ云フ事モ包含シテ居ルカドウカト云フコトヲ先ヅ承リタイ

○政府委員(池田宏君) 第一條ノ點ニ於キマシテ「交通衛生保安經濟等」ト書キマシテ、特ニ「等」ト云フ文字ヲ入レマシタコトハ、是ハ交通ナリ衛生ナリ保安經濟ト云フ風ニ明カニ言ヘナイヤウナ事柄モアルト思ヒマシタノデ、ソレデ斯ウ云フ文字ヲ置イタ譯デアリマス、ソレニ照應致シマシテモ、先程御尋ニナリマシタ如クニ、第十條ノ中ニ、風致トカ風紀トカ云フヤウナ事柄ニ就キマシテ、都市計畫ノ上カラ申シマス、重要ナモノデアルト認メマシテ、特ニ規定ヲ置イタ譯デアリマス、風紀ヲ特ニ第一條ノ中ニ設ケマセヌデシタイノハ、右ノヤウナ趣旨デ、之ヲ「等」ト云フ文字デ代表サセタト云フ積リデアリマス、ソレカラ重要施設ハ然ラバ積極的ノ施設ノミニ限リ、消極的ノ施設ニ及バザルヤト云フ御問

ニ對シマシテハ、是ハ此法律ノ中ニ於キマシテモ、例ヘバ十七條ノ如クニ「衛生上若クハ保安上ノ必要ニ依ル建築物ノ整理ノ爲メ必要アルトキハ建築物其ノ他ノ工作物ヲ收用スルコトヲ得」トシテ置キマシタ、是ハ詰リ消極的ニ唯今ノ御話ノ如クニ、或ル場合ニ於キマシテハ、衛生上保安上ノ我慢ノ出來ナイヤウナモノガアレバ、ソレヲ毀シテ、ソレニ代テ更ニ施設計畫ヲ行クト云フ積リデゴザイマス、次ニ建築物法ノ上ニ美觀地區ヲ置キマシタ、之ニ關聯シ、又都市計畫法ノ中ニ第一條ノ第二項ニ規定ヲ置キマシタコトニ關聯致シマシテ、色々ト歷史文化等ノ問題ヨリ御質問モゴザイマシタガ、誠ニ其御趣旨ハ私共ニ於キマシテモ全然賛成ヲ致ス者ハゴザイマスガ、唯今ノヤウナ事柄ハ、例ヘバ古社寺ノ保存ニ付テハ、古社寺保存法律ノ法律モアリマス、又特別保護建造物ト云フヤウナモノデアレバ、其方デモ行ケマセウシ、然ラザルモノニ於キマシテハ、昨日モ貴族院ノ方ニ議員ノ提出ノ法案トシテ、名勝古蹟ノ保存ニ關スル法律案モ出タヤウデアリマス、ア、云フヤウナモノガ若シ兩院ノ御協賛ヲ經マスレバ、相當ノ措置ガ出來ルコト、思ヒマスシ、サウデアリマセヌデモ、此都市計畫法中ノ風致地區ト云フモノノ中ニ入ルベキモノハ入レマシテ、重要ノ關係ノアリマスモノハ、此他ニ第十一條ノ制限規定ヲ設ケマシテ、成ベク御趣旨ニ合フヤウニシテ行キタイト云フ考デアリマス

○橫山勝太郎君 唯今ノ御答デ、第一條ノ中ニハ矢張り風致風紀ノ問題モ含シテ居ルト云フ意味ノ御答デアリマスカラ、ソレハ私ハ満足致シマス、固ヨリサウデアラウト考ヘテ居リマス、サウスルトソレニ關聯シテモ、具體的ニ御答ヲ得タイト思フ點ハ、唯今計畫法ノ第十七條ヲ御引キナリマシタ、其十七條ニハ「土地區劃整理ノ爲メ」ト云フ制限ガ附イテ居リマス、即チ是ハ專ラ市區改正ト云フヤウナ事柄ガ主タル問題デアラウト思ヒマス、之ヲ風紀ノ方面カラ觀察シテ、先刻例ニ舉ゲマシタ吉原ノ遊廓ノ如キ、或ハ新宿ノ廓ノ如キ、深川ノ洲崎ノ如キ、斯ノ如キモノガ大都市ニ澤山存在シテ居ル、東京府下ニ於テモ遊廓ハ九ツ、京都府下ニ於テハ十六箇所、大阪府下ニ於テハ九箇所、神奈川縣下ニ於テハ十四箇所、長崎縣下ニ於テハ二十六箇所、新潟縣下ニ於テハ二十箇所、三重縣下ニ於テハ三十三箇所、斯ウ云フモノガアリマシテ、六大都市ノ中ニモ此中ノ幾分ハ無論包含シテ居リマス、六大都市以外ニモ澤山今申上ルヤウナモノガ存在シテ居ル、是ハ多ク論ズルマデモナク、淺草ノ吉原附近ノ市區改正ヲヤルト云フコトニナレバ、當然斯ノ如キ遊廓ノ建物ハ何トカ處分シナケレバナラヌ、彼ノ一角ハ城廓ヲ以テ繞ラサレタル如キ、全然他ト交通ガ阻却ハサレテ居ラスケレドモ、交通甚ダ不便ニ出來テ居ル、火災

ノ場合ニ於テモ、水害ノ場合ニ於テモ、一角ノ地ヲナシテ、サウシテ特殊ノ風俗、特殊ノ仕事ヲシテ居ルノデアル、土地區劃整理ノ爲カラ言フデモ、斯ノ如キモノハ早晚何トカシナケレバナラス、況ヤ風紀ノ問題カラ言ヘバ、市街ノ眞中ニ監獄署ヲ造ルト云フコトハ、今日ノ國家トシテハ出來ヌ事柄デアル、故ニ現今ニ於テハ市街ニアラザル土地ト雖モ、即チ隣接ノ郡村ニ在ル監獄デモ、之ヲ遠隔ノ地ニ移轉セシムルト云フ方策ヲ取ラレテ居ルノデアル、ソレ以上ニ風紀ヲ害スル所ノ遊廓ノ如キモノガ大都市ノ眞中ニ在ッテ、サウシテ四六時中稼イデ居ル所ノ良民ハ、陋門低檐、所謂茅屋ノ内ニ生活致シテ居ル、サウシテ斯ノ如キ醜業ヲ營ム業者ハ、三階、四階、煉瓦造、西洋造、大厦高樓ノ裡ニ於テ、綾羅錦繡ヲ纏ウテ、非常ナ贅澤ヲヤシテ居ル、能フ可クンバ今直ニ毀サナケレバナラス、斯ウ云フモノハ一體都市計畫法デハドウスル御考デアリマスカ、第一條ノ中ニ風紀ノ問題ヲ包含スルモノデアルト云フ御話ナラバ、是ハ何ヲ指シテモ第一ニヤラネバナラス又消極的ノ重要ナル施設計畫ニ當ルト考ヘマス、若シ斯ノ如キモノガ出來ヌト云フコトニナッ

ナル、此點ニ就テ具體的ニ、ア、云フモノハドウスルノデアルカト云フコトヲ聞クノデアル、今毀サナケレバ何ノ時期ニ毀ストカ、何トカ進シテ御考ガナケレバナラス、又ウラズバナラスコトデアルト思ヒマス

ナル、此點ニ就テ具體的ニ、ア、云フモノハドウスルノデアルカト云フコトヲ聞クノデアル、今毀サナケレバ何ノ時期ニ毀ストカ、何トカ進シテ御考ガナケレバナラス、又ウラズバナラスコトデアルト思ヒマス

○政府委員(池田宏君) 第十七條ニ於テ、是ハ「土地區劃整理ノ爲」トアルカラシテ、其目的ノ爲メデナケレバナナルマイト云フコトデゴザイマシタガ、是ハ土地區劃整理ノ爲メニモヤリマスシ、其次ニ「又ハ衛生上若クハ保安上ノ必要ニ依ル建築物ノ整理」トアリマス、此點ハ唯今御心配ノ如クニ土地區劃整理ノ爲メデナケレバ建築物ノ整理ハ出來ナイト云フノデハナイト云フコトヲ御了承ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ風致風紀ノ問題ハ、極メテ都市ノ計畫ニ於テハ重大ナル事柄デアアルガ、何故ニ第一條ニ先ヅ以テ謳ハナカッタカト云フコトデアリマスガ、是ハ一條文ノ配列ノ都合ヨリ致シマシテ、地域地區ノ指定變更廢止ノ如キ問題、是ハ最モ都市計畫中ノ重要ナル問題デアリマス、之ヲ成ベク先キノ方ニ出スノヲ、或ハ當然ノ事ト考ヘマシタノデアリマスガ、配列上ノ都合ヨリ致シマシテ、此地域地區ノ指定ノ問題ヲ第十條ニ持テ來テ、其處ニ第十條ニ地域地區ヲ指定スルコトヲ建築物法ノ地域地區ヲ引合ニ出シマシタカラ、建築物法ノ方デ設定スルコトヲ認メマセヌデシタ、地域地區以外ニ於テ、都市計畫ノ上ニ於テ第一條ノ目ノ二照應スル爲メニ、最モ重要ナルリ認メマセヌデシタ、地域地區ヲ設定スル途ヲ第十條ノ第二項ニ置イタヤウナ次第デアリマス、然ラバ風紀ノ問題ニ就テハ如何致スカ、具體的ニ何カ考ガアルデアラウト云フ御話デアリマスガ、是ハ斯ウ云フヤウナ問題ハ重要ナル問題デアリマスガ故ニ、此爲メニ特ニ置キマス所ノ者ヲシテ十分ニ審査致サセマシテ、其審査ニ基キマシテ相當ノ處置ヲ執ッテ行キタイ考デアリマス

○政府委員(池田宏君) 茲ニ「得」ト書キマシタノハ、全ク風俗ナリ風教上ノ問題ノ爲メ、其維持ノ爲メニ善良ナル風紀ノ維持ノ爲メニ、必要ナル施設ヲ爲シ、適當ノ計畫ヲ立テマスコトハ、都市ニ於テハ重要ナル問題ノ一ツデアルト考ヘマシタ、斯ノ如キ規定ヲ設ケマシタ、而シテ之ヲ設ケマシタニ對シテハ、第三條ニ依リマシテ相當ノ期間ニ決定ヲシテ、初メテ決マルコトニナリマス、右御承知ヲ願ヒマス

○政府委員(池田宏君) 全ク横山サンノ御話ノ通りデアリマス、此點ハ最モ都市計畫法ノ如キ法規ノ必要ヲ喚ビ出スコトダト思ヒテ居リマス、ソレニ對シマシテハ、都市計畫法ノ第十二條ニ於キマシテ「都市計畫區域内ニ於ケル土地ニ付テハ其宅地トシテ利用ヲ増進スル爲メ土地區劃整理ヲ施行スルコトヲ得」トアリマシテ、其整理ヲ施行スルコトガ出來ルヤウニ致シマシタ、併シ其土地區劃ノ整理ノ仕事ハ、土

地所有者ニ於キテ適當ナル整理計畫ヲ立テマシテ、其整理法ニ依リマシテ、地方長官ノ認可ヲ得ヤウトスルニハ、此法律ノ規定ニ依リマス。第十四條ニ於テ主務大臣ノ認可ヲ受ケナケレバナラズト云フコトニ致シタリ。又土地區劃整理ノ仕事モ、將來ノ都市ノ計畫トナリ、又此施設ノ如何ハ、市區改正ノ問題ニモナリマス。根本ノ大事ナ事柄アリマス。カ、其整理計畫ハ是モ都市計畫ノ施設ノ一端置キマシタノデ、整理ノ計畫ハ是モ都市計畫ノ施設ノ一端トシテ、内閣ノ認可ヲ受ケテ致シマシテ、而カモ其内閣ノ認可ヲ受ケテ、都市ノ發達ノ狀況カラ考ヘマシテ、ドウシテモ其整理計畫ヲシナケレバナラズ必要ニ懸テ居ルニ拘ラズ、第十二條ノ規定ニ依リテ施行スルモノガアリマス。時分ニハ、公共團體ヲシテモ、都市計畫事業トシテ成功スルコトガ出來ルヤウナ途ヲ執ラセマス譯アリマス。ソレデアリマス。此規定ト市街建築物法ニ依リマス條文ニ依リマシテ、唯今御話ノヤウナ事ガ將來ハ出來ナイヤウニナリ行クコト、信ズルノデアリマス。今マデハドウシテ居タカト云フコトデアリマス。是ハ唯今モ御話ノアツタ如クニ、今日マデハ實ハ東京府ニ於キマシテモ、適當ナル據ルベキ途ガアリマセシタ爲メ、今日ノ如ク隣接地ノ有様ニナリマシタガ、獨リ大阪、神戸邊リマ、斯ウ云フヤウナ事ニ對シテハ相當ノ規定ヲ持テ居リマス、建築物ニ對シマシテ將來發展スベキ都市ノ計畫ト云フヤウナ事ニ就キマシテハ、頗ル遺憾ノ點ガアリマス。是ハ此法律ノ適用ニ依リマシテ、必ズ面目ヲ改メルコトガ出來ルヤウニナリ、又今日マデアツタガ如ク不爲體ナク自然ノ狀況ハ繰返サ、ルコトニナルト考ヘテ居リマス。

○横山勝太郎君 尙ホ唯今ノ事項ニ關聯シテ承テ置キマスガ、言葉ヲ約メテ申セバ、東京若クハ大阪、京都ノ如キ大都市ヲ、全ク國民ノ住居ノ都市トシテ發展セシムルノ考デアリカ、或ハ工業都市トシテ發達セシムルコト云フコトニナリマス、又大阪ノ事ハ姑ク別トシテ、東京ニ於テ吾々ノ經驗スル所ヲ申上ゲマス。淺野「セメント」ノ煤烟ノ如キ、ンレカラ鈴木「セメント」會社ノ煤烟ノ如キ、東京瓦斯會社ノ芝浦若クハ深川附近ノ煤烟ノ如キ、其他大建築物ノ附近ニ於テハ、必ズ煤烟問題ガ起テ居リマス、京橋ノ築地邊ニ於テモ、精養軒ノ烟突カラ出ル煤烟ノ爲メニ、附近幾萬ノ人間ガ損害ヲ受ケテ居ル、芝浦方面ハ彼ノ瓦斯會社ガ瓦斯ヲ造リ「コークス」ヲ造ル爲メニ吐出ス所ノ煤烟ニ依リテ衛生ノ上ニ於テ、其他財産ノ上ニ於テ、非常ナ損害ヲ蒙リテ居ル、淺野「セメント」鈴木「セメント」ノ如キハ顯著ナル事實デ、既ニ當局モ考慮ヲ廻ラサレテ居ラル、點デアリマスガ、既往ニ出來テ居ル如キモノニ對シテハ、法律上並ニ行政上大ニ救済ノ方法ヲ講ゼンケレバナラズ事デアリマスガ、將

來スノ如キモノニ就テドウ云フ事ニナルコト云フコトデアリマス。唯今ノ第十三條ナリ十四條ノ如キ、其他ノ法文ニ依リテ處理スルコトガ出來ルト考ヘマスガ、併ナガラ内務省當局若クハ警視廳當局ノ方針ニシテ、或ル程度マデノ設備ヲスレバ、斯ノ如キモノハ許スニシテ、方針デアアルト云フ事ニナルト、都市計畫法案ノ上ニシテ明文ヲ置キマシテモ、時ノ行政官ノ裁量ニ依リテドウシテ發達セシムルノデアラデ、工業都市サナリ、住居都市トシテ發達セシムルノデアラデ、工業都市サナリ、發達ヲ許サナリト云フコトノ方針デアリマス。此都市計畫法ハ活キテ働クノデアリマスガ、其邊ノ方針デス、元來法律ハ死シタモノデスカラ、政府ノ方針ニシテ一定シテ居ラズト云フコト、此法律ハドウシテ活用ガ出來ルシ、濫用モ出來ルノデアリマス。現ニ東京市ニ於テハ、今ノ煤烟問題ノ如キ、其他震動ノ問題ノ如キ、是ハ民法上ノ所有權カラシテモ論議スルコトガ出來ルノデアリマスガ、併ナガラ行政上ニ於テ斯ノ如キモノヲ認可シク曉ニ於テハ、是等ノ救済方法ハ困難デアアル、主トシテ承リタイノハ、煤烟ノ問題、或ハ震動ノ問題デス、大キナ活版所ヲ設ケテ、朝カラ晩マデ輪轉機ヲ運轉スレバ、附近ノ住民ハ非常ニ迷惑スル、是等ノモノニ付テ當局ノ方針ト云フモノガ決テ居ラナケレバナラズト思フ、從來ハ勿論ノ事、將來ニ於テハ尙更斯ウ云フ事柄ニ付テ承ルコトガ出來レバ、成ベク具體的ニ承テ置キタイノデアリマス。

○政府委員(池田宏君) 寔ニ御尤ナ御趣旨デアリマス、デ唯今御話ニナツタヤウナ事ガ、今日ノ都市ニ於キマシテ將來ニ健全ナル發達ヲ期スルコトノ出來ナイ重要ナル點ト思ヒマス。ノデ、其點ニ就キマシテハ、地域ノ制度ヲ立テマスルコトヲ以テ、都市計畫ノ基礎眼目ノ仕事ト致シタ譯デアリマス、此都市計畫法ノ第十條ニ「都市計畫區域內ニ於テ市街地建築物法ニ依リテ地域又ハ地區ノ指定變更又ハ廢止ヲ爲ストキハ、都市計畫ノ施設トシテ之ヲ爲スヘシ」ト致シマシタノハ、其譯デアリマス、而シテ市街地建築物法ニ依リテ地域又ハ地區ト申シマスノハ、市街地建築物法ヲ御覽ニナデ御分リノ通り、住居地域、商業地域、工業地域ト云フモノヲ、此都市計畫區域內ニ於テ設ケルコト云フコトニナリマス、近來都市ノ典型トモ謂フベキモノハ、將來工業並ニ多數ノ人ノ住居上、多數ノ人ノ安息所ト云フコトガ、是ガ都市ノ典型デアアルコトハ申上ゲルマデモナイコト、思ヒマス、隨テ都市計畫區域內ニ於キマシテハ、商業地域、工業地域、住居地域ト云フヤウナ地域ノ制度ヲ設ケマシテ、而シテ市街地建築物法ノ中ニ於テ、第二條以下ニ各地域ヲ保護スルコトニ必要ナル法律上ノ效果ヲ規定致シマシタ、住居區域ニナレバ、其住居區域ノ中ニ於テ、住居ノ安寧ヲ害スル

虞ノアルヤウナ建築物ハ建テナイヤウニシ、又商業地域ト決テ處ニ於キマシテハ、商業ノ利便ヲ害スルヤウナ建築物ハ建テナイヤウニシ、而シテ工場トカ倉庫トカ云フヤウナ、唯今御話シナツタ煤烟問題デアアルトカ震動問題デアアルトカ云フヤウナ、都市ノ多數人民ノ安息所デアアルコトニ對シマシテ影響ノアルヤウナ、衛生上カラ申シ、保安上カラ申シ、危險ノ虞ノアリマスヤウナモノハ、是ハ工場地域ヲ分ケマシテ、其處ニ於テ十分ノ工業上ノ能率ヲ發揮セシムルヤウニ致シマシテ、以テ唯今御話ニナツタヤウナ目的ヲ達シタイト云フ積リデゴザイマス、而シテ此地域ノ指定、變更ノコトハ、先程申シタヤウニ都市計畫ノ施設トシテ之ヲ爲シマス、都市計畫法ノ第三條ノ規定ニ依リマシテ、相當ノ機關ヲ通ジテ決定スルコトニナルノデアリマス。然ラバ今日在所ノ工場其他ガ、此地域設立ノ爲メニ如何ニナルデアアラウカト云フコトニナリマス。レバ、是ハ地域地區ト云フモノガ十分ニ決定スベキコトニ依リテ決定シマシタ曉デアナケレバ、如何トモ申シ兼ネテ譯デアリマス。セ、ドウ致シマシテモ此地域地區ガ決リマシタ爲メニ存立ヲ許サレナイ、又存立セシムルニ於テハ、都市全體ノ保安上衛生上我慢ノ出來ナイト云フヤウナモノガアリマス。レバ、ソレニ對シテハ建築物法第十八條ノ規定ニ依リマシテ相當ノ措置ヲ命ジ、其相當ノ措置ヲ命ジマシタガ爲メニ、補償ノ必要ガアリマス。レバ、補償モ與ヘルヤウナコトニ致シマシテ、都市全體ノ爲メニ十分ニ此法規ノ目的ヲ達スルヤウニシタイト考ヘテ居リマス、然ラバ東京市ナリ、大阪市ナリ、所謂六大都市ニ就テ——各都市ニ就テ如何ナル具體的ノ考ヲ持テ居ルト云フコトニナリマス。レバ、ソレハ右申上ゲマシタ通り、其等ニ對シマシテハ此計畫委員會ノ決定ヲ持テ初メテ定マルコトデアリマス。カラ、各都市々々ニ就テ出來マスル所ノ委員會ガ、十分都市ノ發展ノ狀況ヲ考ヘ、又將來ノ都市ノ狀況ニ應ジマシテ適當ノ計畫ヲナスコト、御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス。

○横山勝太郎君 委員長……一寸モウ十二時デスガ……
○委員長(法學博士小山溫君) 一 寸モウ十二時デスガ……
○横山勝太郎君 モウ少シ短カイノデスカラ——此東京市デモ大阪市デモ、澤山アリマス電信電話ハドウナテ居ルカ能力ハ知リマセヌガ、電燈會社ノ架空線、隨分ミットモナイモノデアアル、都市ノ美觀ヲ損スルコト甚シイモノデアリマス、美觀ヲ損スル同時ニ、架空線ハ餘程危險ナモノデアアルト云フコトハ御承知ノ通りデアアル、サウ云フ事柄ハ一體ドウスルカト云フ點デアリマス、ソレハ此法律デドウヤウニモナルコトハ大體分リマシタガ、元來電燈會社ノ架空線ノ如キハ之ヲ地下線ニスルト云フコトハ期限ガ來テ居ル、期限ガ來テ

居ルケレドモ、内務當局ノ監督ノ不行居其他ノ關係ノ爲メニ今日マデ依然トシテ彼ノ舊式ノ架空線ト云フモノヲヤッテ居ルノデアリマス、此等ハ法文ヲ離レテドウ云フ方式デアルト云フコトヲ承リタイ、ソレカラ又一ツハ墓地ノ問題デアリマス、東京ニハ幾十萬坪ノ墓地ガアルカ知リマセヌガ、今日デハ土葬ヲ許サスト云フコトニナッテ居リマシテ、多少衛生上ノ目的ハ達セラレテ居リマスケレドモ、ガ保安若クハ經濟ノ上カラ申シマスルト、至急ニ解決シナケレバナラヌ問題デアル、現ニ墓地ノ移轉ニ付テハ、多少東京市ニ於テモヤッテ居リマスガ、何シロ莫大ノ費用ヲ要スル、殊ニ土地ヲ所有シテ居ル人々ノ感情ヲ刺戟スルコトガ甚ダシイ事項デゴザイマスカラ、事ガ十分ニ行ハレナイ、此事ニ付テモ内務當局ハ知ラヌ、眞似ヲシテ毫モ監督ヲシナイノデアリマスガ、東京市ノ一部ニ於テ行ハレタ墓地移轉問題ノ如キ、或ハ文書偽造ノ如キ、或ハ詐欺取財ノ如キ、色々ナ犯罪ヲナシテモ、一向警察モ構ハナケレバ、内務當局モ之ヲ抛擲シテ居ル、此法文自體ノ解釋法文ノ運用ニ依テドウ云フモノ出來ナ法律ガアリマセウガ、先刻來申シマス通り、如何ニ立派ナ法律ガアッテモ、當局ノ方針ニシテ一定シテ居ルニアラズンバ、到底此法文ノ目的ヲ達スルコトハ出來ナイノデアリマス、此ニツノ實際的ノ事項ニ就テドウ云フ方針ヲ執ルノデアリマスガ、ソレヲ承リタイ

○政府委員(池田宏君) 路面ノ上ニ現ハレテ居リマス各種ノ工作物ニ付キマシテハ、是ハ横山君ノ御話ノ通り單リ美觀ノミナラズ、其事業其者ノ效果ヨリシマシテモ、非常ニ障害ガ暴露致シマス爲メニ、故障ガ多イ譯デアリマス、之ニ對シマシテハ成ベク早く整理ヲ遂ゲタイト云フ積リデアリマシテ、既ニ東京市ダケニ對シマシテハ、大分調査モ進メテ居リマス、一ツノ案モ得テ居リマス、此等ハ此法律ニ依リマシテ適當ノ機關ガ出來マシタナラバ、其適當ノ機關ノ議定ヲ經マシテ成ベク早く實行ガ出來ルヤウニ致シタイト云フ考デ居リマス、墓地ノ問題ニ對シマシテハ、是ハ御承知ノ通り今日東京市區改正ノ設計トシマシテ、墓地ガ定マテ居リマス、去リナガラ其墓地ノ面積ヲ定メマシタ時ハ、頗ル古イ時代ノ事デアリマスノデ、今日ノ如ク都市ガ非常ニ大キクナリマシテハ、到底満足スルコトガ出來ナイ狀況ニアリマスガ故ニ、此問題ニ對シマシテモ、東京市ノ者ト私共ハ常ニ折衝致シマシテ、今專ラ案ノ作製中デアリマス、適當ノ案ヲ得マシタナラバ、再ビ此法律ニ依リマス所ノ適當ノ機關ノ審議ニ付シマシテサウシテ、速ニ解決シタイト云フ考デ居リマス

○委員長(法學博士小山溫君) 御相談ヲ致シタイト思ヒマスガ、内務大臣ハ貴族院ニ三ツ委員會ガアッテ、今引張

風ニナッテ弱テ居ルノデ、到底此方ヘ來ラレナイト云フ斷リガアリマシタ、午後ハドウデアラウト云ウタ所ガ、ソレモドウモ分ラヌト云フ話デスガ、ドウ致シマセウ、午後續ケテヤリマスカ

「明日御出席ヲ願フデヤッタラドウデスカ」ト呼フ者アリ

○小山松壽君 内務大臣ガ出ラレナイト云フナラバ、政府委員ニ御聽キ申スルトシテモ、重要ノ案デアリマスカラ、政府委員ガ責任ヲ以テ御答辯ヲ下サルカドウカ(無論責任ハ持ッテ答辯ヲスルサ)ト呼フ者アリ)委員長ハ御缺席ニナリマシタガ、昨日ノ如キハ大藏大臣ニ御聽キ申シタ所ガ要領ヲ得ナイ、ドウシテモ内務大臣ノ責任アル答辯ヲ聽イテ、其方針ヲ聽カナイ内ハ、此大方針ヲ定メルコトガ出來ヌト思フ、政府委員ノ池田君ハ大臣ニ代ッテ責任ヲ負ウテ、無論責任ハ御持チデセウガ、ドウカスルト其答辯ヲ回避セラル、場合ガ往々アル、サウ云フ場合ヲ想像スルノデアリマス、ソレ故成ベク大臣ノ出席ヲ求メタイノデアリマス(今日ハ是レダケニシテ、明日開イテ成ベク出席ノ出來ルヤウニ委員長カラ御打合せヲ願ヒタイト呼フ者アリ)

○委員長(法學博士小山溫君) ソレデハ兎ニ角午前ノ此會ハ開デマス

午後零時十一分散會